

令和6事業年度

決 算 報 告 書

自：令和 6年 4月 1日

至：令和 7年 3月31日

国立大学法人愛知教育大学

令和6年度 決算報告書

国立大学法人 愛知教育大学

(単位:百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	4,614	4,589	△ 25	(注1)
施設整備費補助金	699	1,580	881	(注2)
補助金等収入	128	239	111	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	22	22	0	
自己収入	2,436	2,413	△ 23	
授業料、入学料及び検定料収入	2,345	2,310	△ 35	(注4)
財産処分収入	0	5	5	(注5)
雑収入	91	98	7	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	131	131	0	
引当金取崩額	0	0	0	
目的積立金取崩	54	53	△ 1	(注7)
計	8,084	9,027	943	
支出				
業務費	7,222	6,717	△ 505	
教育研究経費	7,222	6,717	△ 505	(注8)
施設整備費	721	749	28	(注9)
補助金等	0	1	1	(注10)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	131	111	△ 20	(注11)
長期借入金償還金	10	10	0	
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	0	2	2	(注12)
計	8,084	7,590	△ 494	
収入－支出	－	1,437	1,437	

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、予算段階では予定していなかった交付、事業の繰越等により、予算額に比して決算額が25百万円少額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、予算段階では予定していなかった交付等により、予算額に比して決算額が881百万円多額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった交付等により、予算額に比して決算額が111百万円多額となっています。なお、補助金等収入には授業料等減免費交付金が112百万円含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しております。
- (注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、入学料収入が見込みよりも少なかったこと等により、予算額に比して決算額が35百万円少額となっています。
- (注5) 財産処分収入については、予算段階では予定していなかった土地の売却手続きが進んだことにより、予算額に比して決算額が5百万円多額となっています。
- (注6) 雑収入については、主としてネーミングライツ収入及び受取利息等が多額であったことにより、予算額に比して決算額が7百万円多額となっています。
- (注7) 目的積立金取崩については、予算段階では予定していなかった計画の変更があったため、予算額に比して決算額が1百万円少額となっています。
- (注8) 教育研究経費については、一部事業が翌年度に繰越となったこと等により、予算額に比して決算額が505百万円少額となっています。
- (注9) 施設整備費については、予算段階では予定していなかった交付等により、決算額が28百万円多額となっています。
- (注10) 補助金等については、予算段階では予定していなかった交付等により、決算額が1百万円多額となっています。
- (注11) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、翌年度への繰越等により、予算額に比して決算額が20百万円少額となっています。
- (注12) 大学改革支援・学位授与機構施設費納付金については、予算段階では予定していなかった土地の売却手続きが完了したことに伴い、大学改革支援・学位授与機構に2百万円納付しています。